

情報公開文書

◆ 「ハイパーサーミア導入による膵癌の治療経過の検討」

1. 研究の対象となる方

2016年4月以降に当センターで膵癌に対して抗がん剤治療、放射線治療を受けた患者さん

2. 研究目的・研究の方法

膵癌は手術だけでなく、抗がん剤治療や放射線治療を組み合わせる治療を行っています。しかし、治療成績は他のがんと比べると十分なものではありません。

ハイパーサーミアは膵癌診療ガイドライン 2019年版でもコラムで紹介されており、膵癌治療への併用効果が期待されています。

2020年10月より、当センターでハイパーサーミアが導入され、適応と判断された患者さんには抗がん剤や放射線治療に追加で治療をされるようになりました。

2016年4月以降に当センターで抗がん剤治療、放射線治療を受けた患者さんと、ハイパーサーミアを追加治療された患者さんでの治療効果を比較し、ハイパーサーミアを抗がん剤治療や放射線治療にどのように組み合わせることが、もっとも治療効果がえられるかを調べ、今後の治療に役立てていきます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、病歴、治療の方法・内容・効果・副作用、転帰等です。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報(氏名、ID、生年月日、住所等)を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター 肝胆膵外科 医長 柳橋浩男
主任医長 千葉聡

5. 研究責任者

千葉県がんセンター 肝胆膵外科 医長 柳橋浩男

6. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報(氏名、ID、生年月日、住所等)は、情報管理責任者 柳橋浩男が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者 柳橋浩男の責任の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

7. 研究の資金源および利益相反について

本研究に関する利益相反はありません。

8. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可していません。

9. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの診療情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

研究責任者 千葉県がんセンター 肝胆膵外科 医長 柳橋浩男

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL 043-264-5431(代表番号)